

RA3100

XML File Read Sample Program

取扱説明書

AND 株式会社 **エー・アンド・デイ**

注意

- (1) ご使用中に異常が起きた場合は、直ちに電源を切ってください。
異常の原因がどうしてもわからないときは、ご購入先または巻末に記載のお問い合わせ窓口・営業所にご連絡ください。
- (2) 本書の内容については将来予告なしに変更することがあります。
- (3) この取扱説明書の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。株式会社エー・アンド・デイの書面による許可なく、複製・改変・翻訳を行うことはできません。本書の内容の一部、または全部の無断複製は禁止されています。
- (4) 本書の内容に関しては万全を期しておりますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れ、ご意見などお気づきの点がございましたら、お手数ですがご連絡ください。
- (5) (株)エー・アンド・デイでは、本機の運用を理由とする損失、逸失利益及び、本製品の欠陥により発生する直接、間接、特別または、必然的な損害について、仮に当該損害が発生する可能性があるとして告知された場合でも、一切の責任を負いません。また、第三者からなされる権利の主張に対する責任も負いません。同時にデータの損失の責任を一切負いません。(4)項にかかわらずいかなる責任も負いかねます。

© 2022 株式会社 エー・アンド・デイ

- オムニエース及び、omniace は株式会社エー・アンド・デイの登録商標です。
- Microsoft、Windows、.NET Framework、Visual Studio、Visual C#は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または、商標です。
- Intel、Intel Core はアメリカ合衆国および／またはその他の国における Intel Corporation の商標です。
- 本書に記載されている商品名および社名は日本国内または他の国における各社の商標または登録商標です。

はじめに

“RA3100 用サンプルプログラム”は、データアキュイジション装置オムニエース RA3100 から出力された記録情報 XML ファイル

”RecordingInfo.xml”を使用し、記録データファイルを PC 上で読み込むソフトウェアの Visual C# サンプルプログラムです。



RA3100



使用条件は「[1.3 RA3100 の記録条件](#)」を参照してください。

本書の記号

本取扱説明書で使用している表記、記号には、以下のような意味があります。

	この内容を見逃して取扱いを誤った場合、CSV ファイルを上書きされる可能性が想定される事項または、定上の制約や補足説明が書かれています。
	参照頁を表します。
	RA3100 の操作である タップ は、画面に表示されたキー等を指先で軽くタッチする動作。 例 画面キーの選択や設定などに使います。
 ボタン	囲んだ文字は、画面に表示されるボタンを表します。 例  ボタン
 キー	【 】で囲んである文字は、RA3100 の画面に表示されるキーを表します。 例 【チャンネル一覧】キー
 画面	[]で囲んである文字は、画面の項目の文字を表します。 例 [メイン]画面

目次

1. 環境.....	5
1.1. システム要件.....	5
1.2. セットアップ.....	5
1.3. RA3100 の記録条件.....	5
1.3.1. 対応バージョン.....	5
1.3.2. 記録条件.....	5
2. 構成.....	6
2.1. システム構成.....	6
3. 機能.....	7
3.1. 読み込みの流れ.....	7
3.2. RA3100 フォルダ階層.....	8
3.3. 記録情報.....	9
4. 使用方法.....	12
4.1. 操作の流れ.....	12
4.2. 記録情報 XML ファイル”RECORDINGINFO.XML”の出力方法.....	12
4.3. RA3100 から USB メモリに記録データをエクスポートする.....	13
4.3.1. RA3100 本体.....	14
4.4. USB メモリの記録データを WINDOWSPC にコピーする.....	14
4.5. ソフトウェアを起動する.....	14
4.6. 記録情報 XML ファイルと記録データを読み込む.....	16
4.6.1. 選択 ボタン.....	16
4.6.2. XML 読み込み ボタン.....	17
4.6.3. 記録データ読み込み ボタン.....	18

1. 環境

本章ではシステム要件とセットアップ手順について記載します。

1.1. システム要件

OS	Windows 10 x86 (32bit) /x64 (64bit) 日本語版 (Ver1507 以降) .NET Framework 4.6 以上
CPU	Intel Core I シリーズ
Memory	4GB (32bit 版)、8GB 以上 (64bit 版)
Display	画面解像度 1366×768 以上
Tool	Visual Studio 2017

1.2. セットアップ

zip ファイルを解凍し、以下のファイルとフォルダを任意の場所にコピーしてください。

インストールは不要です。

VisualStudio で SampleApp.sln を開きビルドしてください。

SampleApp (フォルダ)

- └ SampleApp.sln (ソリューションファイル)
- └ SampleApp (プロジェクトフォルダ)
 - └ Form1.cs (クラスファイル)
 - └ Function.cs (クラスファイル)
 - └ Omniace_ri10.cs (クラスファイル)
 - └ Program.cs (クラスファイル)
 - └ リソースファイル等、その他ファイル

SampleData (フォルダ)

- └ RA3100 (エクスポートフォルダ)
 - └ Record (記録管理フォルダ)
 - └ 202202161406030000 (記録フォルダ)

1.3. RA3100 の記録条件

1.3.1. 対応バージョン

RA3100 Ver.1.3.0 以上

1.3.2. 記録条件

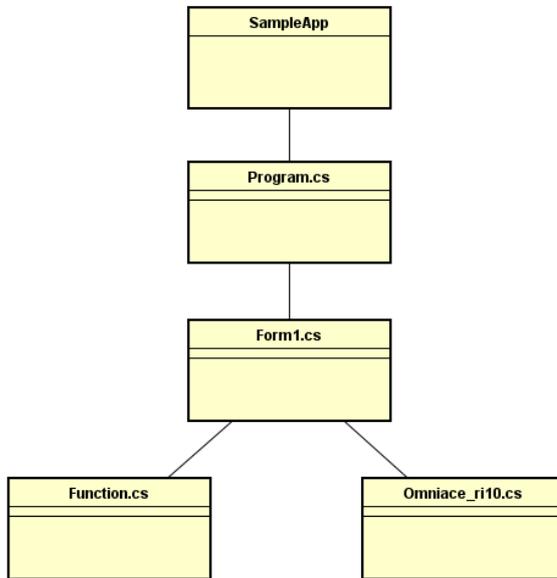
記録情報 XML ファイルが出力された記録フォルダをご用意ください。



記録情報 XML ファイル出力方法は「[4.2 記録情報 XML ファイル"RecordingInfo.xml"の出力方法](#)」を参照してください。

2. 構成

2.1. システム構成

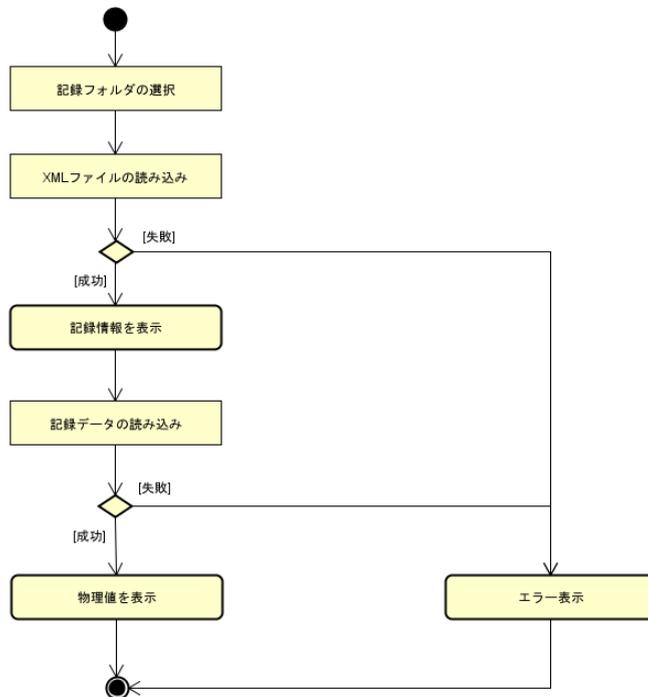


- **SampleApp**
アプリケーションのプロジェクトです。
- **Program.cs**
アプリケーションのメイン エントリ ポイントです
- **Form1.cs**
メイン画面です。
アプリケーションの操作、実行結果の表示を行います。
- **Function.cs**
動作用のクラスです。
XML ファイルの読み込みや、記録データファイルの読み込みを行います。
- **Omniace_ri10.cs**
XSD ファイル(XML のスキーマ定義ファイル)から変換したクラスです。

3. 機能

RA3100 の XML ファイルを読み込み、記録データの記録名称、開始日時等の”記録情報”を表示します。
RA3100 の記録データファイルを読み込み、”物理値”（物理換算値、または入力電圧）を表示します。

3.1. 読み込みの流れ



1. 記録フォルダの選択

RA3100 からエクスポートした”記録フォルダ”を選択します。



記録フォルダ「[3.2 RA3100 フォルダ階層](#)」を参照してください。

使用方法は「[4.6.1 選択 ボタン](#)」を参照してください。

2. XML ファイルの読み込み

上記で選択した記録フォルダ内の”RecordingInfo.xml”から”記録情報”を読み込みます。



記録情報「[3.3 記録情報](#)」を参照してください。

使用方法は「[4.6.2 XML 読み込み ボタン](#)」を参照してください。

3. 記録データの読み込み

上記で選択した記録フォルダ内の記録データファイルから”測定値”を読み込みます。

”記録情報”の記録データファイルフォーマットを使用し、記録データファイルを解析し、物理値を計算します。



使用方法は「[4.6.3 記録データ読み込み ボタン](#)」を参照してください。

3.2. RA3100 フォルダ階層

RA3100 からエクスポートしたデータのフォルダ階層は下記になります。

※記録フォルダの名称は作成した日付時刻が付与されます。

RA3100 (ルートフォルダ)

└ Record (記録管理フォルダ)

└ 202202161406030000 (記録フォルダ)

└ Memory (メモリ記録フォルダ)

└ └ M～.bin (記録データファイル)

└ Printer (プリンタ記録フォルダ)

└ └ P～.bin (記録データファイル)

└ Storage (SSD 記録フォルダ)

└ └ S～.bin (記録データファイル)

└ RecordingInfo.xml (記録情報 XML ファイル)

記録管理フォルダ

RA3100 本体で記録した記録フォルダを格納します。

記録フォルダ

各記録データ、サムネイルデータ、記録時の各設定を格納します。

記録フォルダの名称は記録を開始した日付時刻が付与されます。

プリンタ記録フォルダ

プリンタ記録の記録データファイルを格納します。

1ファイルのサイズは最大約 1GB です。

1GB を超えた場合は自動的に複数の記録データファイルに分割されます。

SSD 記録フォルダ

SSD 記録の記録データファイルを格納します。

1ファイルのサイズは最大約 1GB です。

1GB を超えた場合は自動的に複数の記録データファイルに分割されます。

メモリ記録フォルダ

メモリ記録の記録データファイルを格納します。

1ファイルのサイズは最大 4GB です。

ブロックごとに記録データファイルが分割されます。

記録情報 XML ファイル

記録情報の XML ファイルです。設定により出力されない場合があります。



記録情報 XML ファイル出力方法は「[4.2 記録情報 XML ファイル](#)”RecordingInfo.xml”の出力方法」を参照してください。

3.3. 記録情報

記録情報 XML ファイルから読み込める情報は下記になります。

名称	タイプ	内容	主な表示画面
Record	class	全情報のクラス	
RecordInfo	class	記録情報のクラス	
PCName	string	本体名称	[記録情報]
SerialNumber	string	シリアルナンバー	
Version	string	ソフトウェアVer	
RecordTitle	string	記録名称	
RecordTime	class	記録日時のクラス	
Value	string	記録日時	
When	enum	記録タイプ(Start/End) ウィンドウ記録の場合はEnd、その他記録の場合はStart	
CHInfo	class	モジュール情報のクラス	
Slots	class	スロット情報のクラス	
Slots type:RemoteModuleの場合			[チャンネル一覧]
No	int	スロット番号	
Module	string	モジュール名称	
(その他)		モジュール設定	
Slots type:MeasurementModuleの場合			
No	int	スロット番号	
Module	string	モジュール名称	
Channels	class	チャンネルのクラス	
No	string	チャンネル番号	
Name	string	信号名称	
Active	enum	測定(OFF/ON)	
BinaryData	class	記録データファイルフォーマットのクラス	なし (記録データファイル)
Size	int	1チャンネル分のデータサイズ	
Offset	class	オフセットのクラス(1サンプル内の先頭からのバイトサイズでのオフセット)	
Offset type:AnalogModuleの場合			
Normal	int	データ形式Normal時のオフセット	
PP1	int	データ形式P-P時最小値のオフセット	
PP2	int	データ形式P-P時最大値のオフセット	
Offset type:LogicModuleの場合			
Normal	int	データ形式Normal時のオフセット	
PP1	int	データ形式P-P時Levelのオフセット	
PP2	int	データ形式P-P時Flagのオフセット	
ToPhysical	class	物理変換ありの算出用クラス	
Gain	double	ADカウント値を物理換算値に変換するゲイン値	
Offset	double	ADカウント値を物理換算値に変換するオフセット値	
Unit	string	単位	
ToElectricity	class	物理変換なしの算出用クラス	
Gain	double	ADカウント値を入力電圧に変換するゲイン値	
Offset	double	ADカウント値を入力電圧に変換するオフセット値	
Unit	string	単位	
ModuleSpecific	class	モジュール設定(レンジやフィルタ等の設定)	[チャンネル一覧]
StatusInfo	class	ステータス情報のクラス	
BinaryData	class	記録データファイルフォーマットのクラス	なし (記録データファイル)
Size	int	ステータスのデータサイズ	
Offset	class	オフセットのクラス(1サンプル内の先頭からのバイトサイズでのオフセット)	
Normal	int	データ形式Normal時のオフセット	
PP1	int	データ形式P-P時のオフセット	
PrinterInfo	class	プリンタ記録情報のクラス	[記録情報]
SamplingCycle	enum	サンプリング周期	なし (記録データファイル)
DataFormat	enum	データ形式(NORMAL/P-P)	
OneSampleSize	int	1サンプルのデータバイトサイズ	
SampleCount	ulong	記録されたサンプル数	
BinaryInfo	class	記録データファイルフォーマットのクラス	
OneSampleFormat	string	記録データファイルの並び順	
SSDInfo	class	SSD記録情報のクラス	[記録情報]
SamplingCycle	enum	サンプリング周期	なし (記録データファイル)
DataFormat	enum	データ形式(NORMAL/P-P)	
OneSampleSize	int	1サンプルのデータバイトサイズ	
SampleCount	ulong	記録されたサンプル数	
BinaryInfo	class	記録データファイルフォーマットのクラス	
OneSampleFormat	string	記録データファイルの並び順	
MemoryInfo	class	メモリ記録情報のクラス	[記録情報]
SamplingCycle	enum	サンプリング周期	なし (記録データファイル)
DataFormat	enum	データ形式(NORMAL/P-P)	
OneSampleSize	int	1サンプルのデータバイトサイズ	
NumOfBlocks	int	ブロック数(メモリ分割数)	
BlockSamplePoints	enum	ポイント数	
EndlessMode	enum	上書きモード(OFF/ON)	
PreTriggerPosition	class	トリガのクラス	
Value	float	トリガ位置(%)	
Unit	string	単位	
BinaryInfo	class	記録データファイルフォーマットのクラス	
OneSampleFormat	string	記録データファイルの並び順	
FirstBlockNo	int	時系列的な先頭ブロックNo	
RecordedBlocks	class	保存されたメモリブロック情報のクラス	
No	int	メモリブロック番号	
SampleCount	ulong	記録されたサンプル数	
TriggerPoint	ulong	ブロック内でのトリガ位置(サンプルインデックス1始まり)	
TotalSampleCountAtTriggerPoint	ulong	記録全体でのトリガ位置(サンプルインデックス1始まり)	

名称	タイプ	内容	主な表示画面
TriggerSettingMemo	class	トリガ情報のクラス	[トリガサブメニュー]
MemoryTrigger	class	メモリトリガ情報のクラス	
Mode	enum	モード(OFF/OR/AND)	
Triggers	class	設定されているトリガ情報のクラス	
No	int	トリガソースNo.(T1~T18)	
Channel-Ref	class	割り当てられているチャンネルのクラス	
Slot	string	スロット番号	
Ch	string	チャンネル番号	
Name	string	信号名称	
Filter	class	フィルターのクラス	
Value	float	フィルターの値	
Unit	string	単位	
ModuleType-Specific	class	モジュール別のトリガ情報のクラス	
ModuleType-Specific type:Analogの場合			
Detection	enum	検出(UP/DOWN/WIN IN/WIN OUT)	
UpperThreshold	class	上限閾値のクラス	
Value	double	上限閾値の値	
Unit	string	単位	
LowerThreshold	class	下限閾値のクラス	
Value	double	下限閾値の値	
Unit	string	単位	
ModuleType-Specific type:Logicの場合			
Detection	enum	検出(BIT OR/BIT AND)	
BitPattern	class	ビットパターンのクラス	
CH1	enum	ビットパターン(-/H/L)	
CH2	enum	ビットパターン(-/H/L)	
CH3	enum	ビットパターン(-/H/L)	
CH4	enum	ビットパターン(-/H/L)	
CH5	enum	ビットパターン(-/H/L)	
CH6	enum	ビットパターン(-/H/L)	
CH7	enum	ビットパターン(-/H/L)	
CH8	enum	ビットパターン(-/H/L)	

記録情報画面

The screenshot shows a software interface for recording information. It features a table of test records on the left and a detailed view of a specific record on the right. The detailed view includes fields for record name, start/end times, device name, version, file size, and recording parameters like sampling rate and data format. At the bottom, there are control buttons for OK and Cancel, and a status bar with various settings.

記録名称	記録日時
環境試験4	2022/02/16 11:27:02
環境試験5	2022/02/16 11:51:30
環境試験6	2022/02/16 13:08:31
環境試験7	2022/02/16 13:11:34
環境試験8	2022/02/16 13:12:35
環境試験9	2022/02/16 13:24:46
環境試験10	2022/02/16 13:28:50
環境試験11	2022/02/16 13:38:24
環境試験12	2022/02/16 13:39:00
環境試験13	2022/02/16 13:39:37
環境試験14	2022/02/16 13:40:14
環境試験15	2022/02/16 14:05:02
環境試験16	2022/02/16 14:05:26
環境試験17	2022/02/16 14:06:15

記録情報			
記録名称	環境試験17		
開始日時	2022/02/16 14:06:15		
終了日時	2022/02/16 14:06:25		
本体名称	RA3100-01		
バージョン	Ver.1.3.0		
ファイルサイズ	296.88 KB		
	プリンタ記録	SSD記録	メモリ記録
サンプリング速度	1s/div(100S/s)	200ms/div(500S/s)	20ms/div(5kS/s)
データ形式	P-P	NORMAL	NORMAL
リアルタイム波形印字	シート1 / OFF	-	-
トリガ	-	-	50%
ポイント数	-	-	2 k
記録ブロック数	-	-	10 / 10
モジュール構成			

チャンネル一覧画面

← 設定 - 記録設定 ×

記録 | チャンネル一覧 | シート | プリント すべて選択 すべて解除

共通 変換 シート RA30-101 RA30-105

一括	CH	モジュール	信号名称	測定	カラー	表示位置	表示範囲	表示最大	表示最小
	S1-CH1	RA30-101	センサA	ON	▼	80 %	40 %	5.0000 kg	-5.0000 kg
	S1-CH2		センサB	ON	▼	50 %	40 %	5.0000 V	-5.0000 V
	S2-CHA	RA30-105	センサA	ON	▼	30 %	20 %		
	S2-CHB		センサB	ON	▼	10 %	20 %		

トリガサブメニュー画面

2022/02/16 14:18

測定 再生

PRINTER

SSD

MEMORY

PAUSE

TRIG.SYNC.

CH

設定

SSD

PAPER

SD

USB

KEY

SCREEN

メモトリガ

TRIG 1

チャンネル S1-CH1

検出 UP

閾値 0.5000 kg

フィルタ 14 μs

Close

X: x1.00
Y: x1.00

5.0000 kg
3.7500 kg
2.5000 kg
1.2500 kg
0.0000 kg
-1.2500 kg
-2.5000 kg
-3.7500 kg
-5.0000 kg

8s 9s

200ms/div (500s/s)

NORMAL P-P Y-T XY FFT SHEET1 DATA

記録名称 環境試験17
開始日時 2022/02/16 14:06:15
終了日時 2022/02/16 14:06:25

WAVE

4. 使用方法

4.1. 操作の流れ

	概要	参照先
操作①	RA3100 の記録情報 XML ファイル出力設定を【ON】にします。	「4.2 記録情報 XML ファイル”RecordingInfo.xml”の出力方法」
操作②	RA3100 で記録を行います。	RA3100 取扱説明書
操作③	指定した記録フォルダを USB メモリまたは SD メモリカードにエクスポートします。	「4.3 RA3100 から USB メモリに記録データをエクスポートする」
操作④	USB メモリまたは SD メモリカードを WindowsPC に挿し、エクスプローラ上で RA3100 フォルダを手動コピーします。	「4.4 USB メモリの記録データを WindowsPC にコピーする」
操作⑤	WindowsPC で本ソフトウェアを起動し、各種設定操作をします。	「4.5 ソフトウェアを起動する」
操作⑥	本ソフトウェアで読み込みを実行します。読み込み結果は画面に表示されます。	「4.6 記録情報 XML ファイルと記録データを読み込む」

4.2. 記録情報 XML ファイル”RecordingInfo.xml”の出力方法

オムニエース RA3100 の [環境—その他]画面の記録情報 XML ファイル出力設定を【ON】に設定してください。記録情報 XML ファイル出力が ON の状態で記録を行いますと、記録時に XML ファイルを記録フォルダに出力します。



※記録情報 XML ファイル出力が OFF の状態で記録を行いますと、XML ファイルは出力されません。

既に記録が完了した記録データに XML ファイルを追加する場合は、記録情報 XML ファイル出力設定を【ON】に設定した後、追加したい記録データを再生し、再生データの上書きを行ってください。(RA3100 Viewer でも上記操作で XML ファイルの追加が可能です)



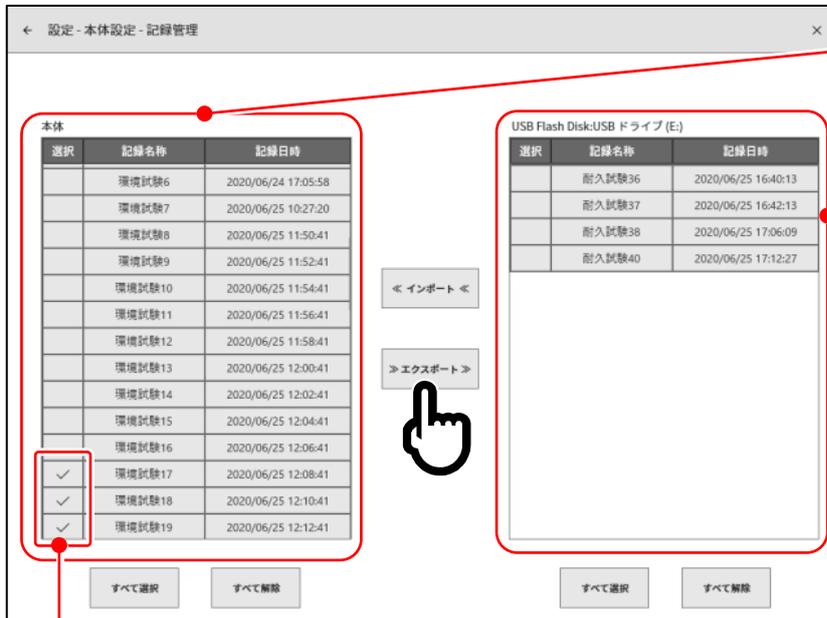
※再生データの上書きは、再生データの設定を変更後、他の記録データを再生、または電源 OFF 時に上書きが可能です。

4.3. RA3100 から USB メモリに記録データをエクスポートする

外部メディア (SD メモリカード、USB メモリ等) を「[4.3.1 RA3100 本体](#)」に接続します。

[記録管理]画面右下の【インポート・エクスポート】キーをタップするとインポート/エクスポート先の外部メディア選択ダイアログが表示されますので、対象とする外部メディアを選択してください。

【OK】をタップすると画面は、[インポート/エクスポート]画面に切り替わります。



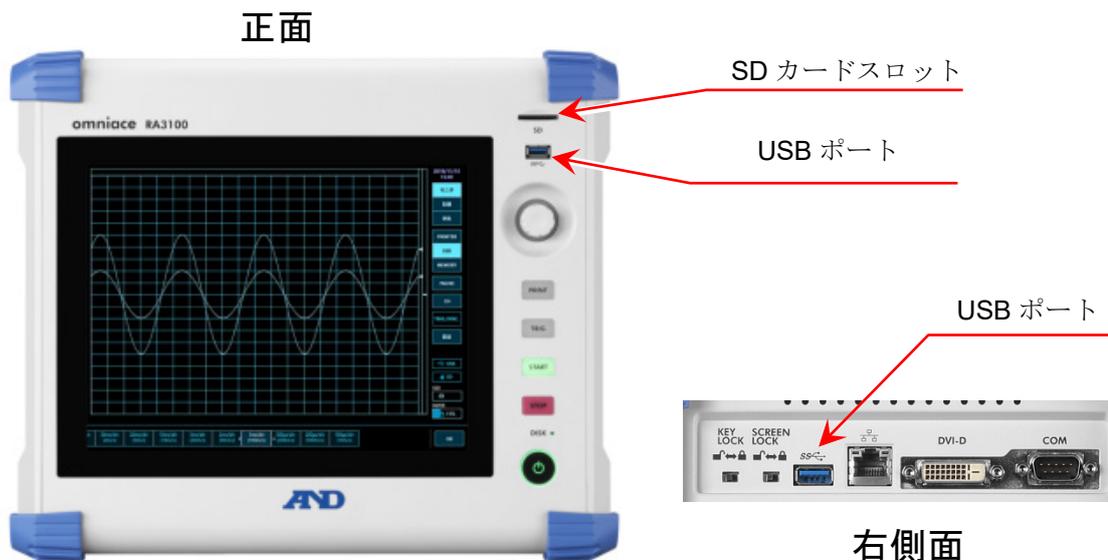
内蔵 SSD の記録データリスト

外部メディアの記録データリスト

バックアップするデータを✓(チェック)する

バックアップするデータの選択欄に✓(チェック)を入れ、中央の【エクスポート】キーをタップすると記録データのエクスポートが行えます。

4.3.1. RA3100 本体



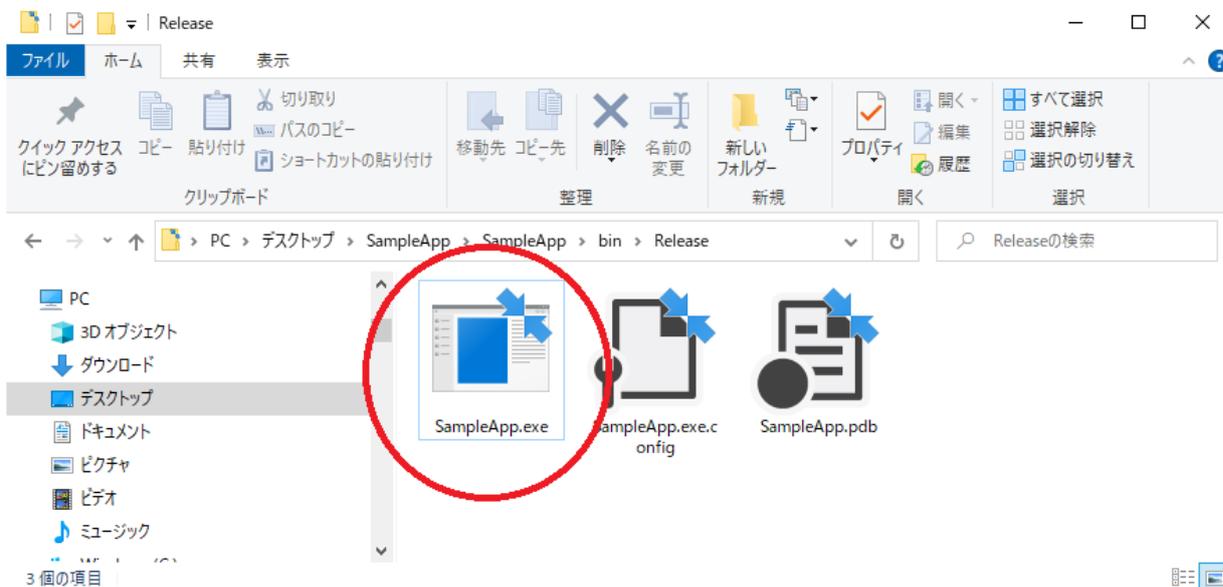
4.4. USB メモリの記録データを WindowsPC にコピーする

「4.3 RA3100 から USB メモリに記録データをエクスポートする」にてコピーした USB メモリまたは SD カードを WindowsPC に接続してください。

USB メモリまたは SD カードにある「RA3100」フォルダすべてをエクスプローラ上でローカルディスクにコピーしてください。

4.5. ソフトウェアを起動する

「1.2 セットアップ」にてビルドした「SampleApp.exe」アイコンをダブルクリックしてください。



[Form1] 画面が開きます。

Form1

記録データフォルダ

XML読み込み結果

モジュール構成

本体情報

シリアルナンバー

ソフトウェアVer

本体名称

記録情報

記録名称

開始日時

プリンタ記録情報

記録 OFF

サンプリング周期

記録したサンプル数

SSD記録情報

記録 OFF

サンプリング周期

データ形式

記録したサンプル数

メモリ記録情報

記録 OFF

サンプリング周期

ポイント数

プリントガ

上書きモード

使用ブロック数

記録データ プリンタ 開始サンプル点 1 サンプル数 1000 ブロックNo 1 物理量変換 あり 記録データ読み込み

記録データ読み込み結果

読み込んだファイル名

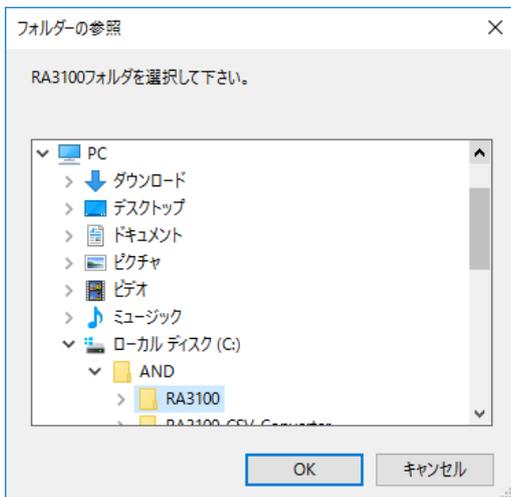
1ファイルのサンプル数

メモリアドレス位置

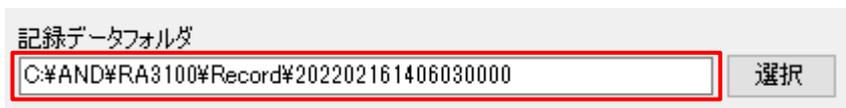
4.6. 記録情報 XML ファイルと記録データを読み込む

4.6.1. **選択** ボタン

選択 ボタンを押下するとフォルダ選択ダイアログが開きます。



記録フォルダを選択し、**OK** ボタンを押下します。**選択** ボタンの左部に選択されたパスが表示されます。下画像は「202202161406030000」記録フォルダの選択結果です。



4.6.2. XML 読み込み ボタン

XML 読み込み ボタンを押下すると XML 読み込み結果が更新されます。
 下画像は「202202161406030000」記録フォルダの読み込み結果です。

XML読み込み

XML読み込み結果

モジュール構成	
スロット	モジュール
1	RA30-101
2	RA30-105
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	

本体情報

シリアルナンバー 3600000
 ソフトウェアVer Ver.1.3.0
 本体名称 RA3100-01

記録情報

記録名称 環境試験17
 開始日時 2022-02-16 14:06:15

プリント記録情報

記録 ON
 サンプリング周期 10ms
 記録したサンプル数 1000

SSD記録情報

記録 ON
 サンプリング周期 2ms
 データ形式 Normal
 記録したサンプル数 5000

メモリ記録情報

記録 ON
 サンプリング周期 200μs
 ポイント数 2k
 フリトリガ 50%
 上書きモード OFF
 使用ブロック数 10

記録情報 XML ファイルが存在しない場合や読み込みに失敗した場合は、エラーダイアログが表示されます。



記録情報 XML ファイル出力方法は「[4.2 記録情報 XML ファイル"RecordingInfo.xml"の出力方法](#)」を参照してください。



4.6.3. 記録データ読み込み ボタン

記録データ読み込み ボタンを押下すると記録データ読み込み結果が更新されます。
 下画像は「202202161406030000」記録フォルダの読み込み結果です。

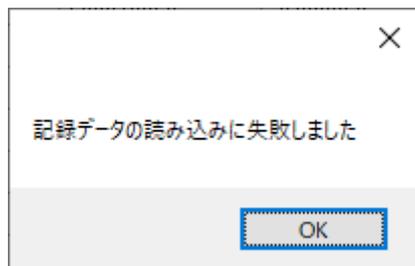
記録データ プリンタ 開始サンプル点 1 サンプル数 1000 ブロックNo 1 物理量変換 あり 記録データ読み込み

記録データ読み込み結果

読み込んだファイル名 P1bin
 1サンプルサイズ 14Byte 1ファイルのサンプル数 1000 メモリ割り位置

No.	センサA Min[kg]	センサA Max[kg]	S1-CH2 Min[V]	S1-CH2 Max[V]	センサB1	センサB1 Flag	センサB2
1	2.03515625	2.055	-0.001875	0.0040625	1	0	0
2	2.00953125	2.03765625	0.00140625	0.0075	1	0	0
3	1.97640625	2.01390625	0.00453125	0.0109375	1	0	0
4	1.93984375	1.98015625	-0.000625	0.01390625	1	0	0
5	1.8903125	1.94234375	-0.00046875	0.005	1	0	0
6	1.834375	1.8940625	0.001875	0.0071875	1	0	0
7	1.77015625	1.836875	0.00515625	0.01046875	1	0	0
8	1.7025	1.77390625	0.008125	0.0140625	1	0	0
9	1.6259375	1.70453125	0.0125	0.0175	1	0	0
10	1.54859375	1.62859375	0.0153125	0.02109375	1	0	0
11	1.451875	1.55046875	0.0190625	0.02546875	1	0	0
12	1.36	1.455625	0.021875	0.0284375	1	0	0
13	1.26484375	1.36203125	0.0246875	0.0315625	1	0	0
14	1.15828125	1.26625	0.026875	0.034375	1	0	0
15	1.054375	1.15984375	0.03171875	0.0371875	1	0	0
16	0.95015625	1.0559375	0.03515625	0.0403125	0	1	0
17	0.8303125	0.95234375	0.03765625	0.04390625	0	0	0
18	0.71265625	0.831875	0.04125	0.04671875	0	0	0
19	0.59328125	0.71390625	0.04484375	0.05	0	0	0
20	0.46578125	0.595	0.04765625	0.05390625	0	0	0
21	0.3421875	0.46734375	0.0503125	0.05703125	0	0	0
22	0.21953125	0.34375	0.05484375	0.06078125	0	0	0
23	0.090625	0.22125	0.0578125	0.06453125	0	0	0

記録データ読み込みや変換に失敗した場合は、エラーダイアログが表示されます。



記録データ

読み込む記録データを「プリンタ」「SSD」「メモリ」から選択します。

開始サンプル点

読み込むサンプルの開始点を指定します。

サンプル数

読み込むサンプル数を指定します。

※サンプルコードのため上限を 5000 とします。

ブロック No

読み込むメモリ記録のブロック No を指定します。

※記録データが「メモリ」の場合のみ有効になります。

物理量変換

物理量変換の（あり／なし）を指定します。

ありの場合は、物理換算値を表示します。

なしの場合は、入力電圧を表示します。

XML File Read Sample Program
RA3100

取扱説明書 1WMPD4004707 第 1 版 発行

使い方・修理に関するお問い合わせ窓口

故障、別売品・消耗品に関してのご質問・ご相談も、この電話で承ります。
修理のご依頼、別売品・消耗品のお求めは、お買い求め先へご相談ください。

東日本 048-593-1743

西日本 06-7668-3908

受付時間：9:00～12:00、13:00～17:00、月曜日～金曜日(祝日、弊社休業日を除く)
都合によりお休みをいただいたり、受付時間を変更させて頂くことがあります
のでご了承ください。

AND 株式会社 エー・アンド・デイ

本社 〒170-0013 東京都豊島区東池袋 3-23-14 ダイハツ・ニッセイ池袋ビル

東京営業2課 TEL. 03-5391-6121(直)

東京営業3課 TEL. 03-5391-6122(直)

東京営業1課 TEL. 03-5391-6128(直)

札幌出張所 TEL. 011-251-2753(代)

仙台営業所 TEL. 022-211-8051(代)

宇都宮営業所 TEL. 028-610-0377(代)

東京北営業所 TEL. 048-592-3111(代)

東京南営業所 TEL. 045-476-5231(代)

静岡営業所 TEL. 054-286-2880(代)

名古屋営業所 TEL. 052-726-8760(代)

大阪営業所 TEL. 06-7668-3900(代)

広島営業所 TEL. 082-233-0611(代)

福岡営業所 TEL. 092-441-6715(代)

開発技術センター 〒364-8585 埼玉県北本市朝日 1-243

※2019年10月29日現在の電話番号で
す。電話番号は、予告なく変更され
る場合があります。

※電話のかけまちがいに注意くだ
さい。番号をよくお確かめの上、お
かけくださるようお願いいたします。